

# 徳島経済レポート

No.454 2022. 4. 28

公益財団法人 徳島経済研究所

## 最近の県内景況

### 景気は持ち直しの兆しがあるものの、 今後の動向に注視が必要

#### 概況

景況は感染状況が落ち着いてきたことで、個人消費を中心に持ち直しの兆しがみられた。4月以降も引き続き持ち直し傾向が続く一方で、ウクライナ情勢や上海ロックダウン等による不透明感が強まる中、原材料価格の上昇などによる景気の下振れリスクに十分注意する必要がある。

鉱工業生産(1月)をみると、季節調整済指数は104.5で前月に比べ4.5%上昇、前年比(原指数)は1.3%低下した。季節調整済指数は、ウェイトの大きい化学のほか、金属製品や輸送機械、鉱業が前月を下回った一方、電気機械やはん用・生産用・業務用機械、食料品・飲料・飼料、パルプ・紙・紙加工品などが前月を上回った。

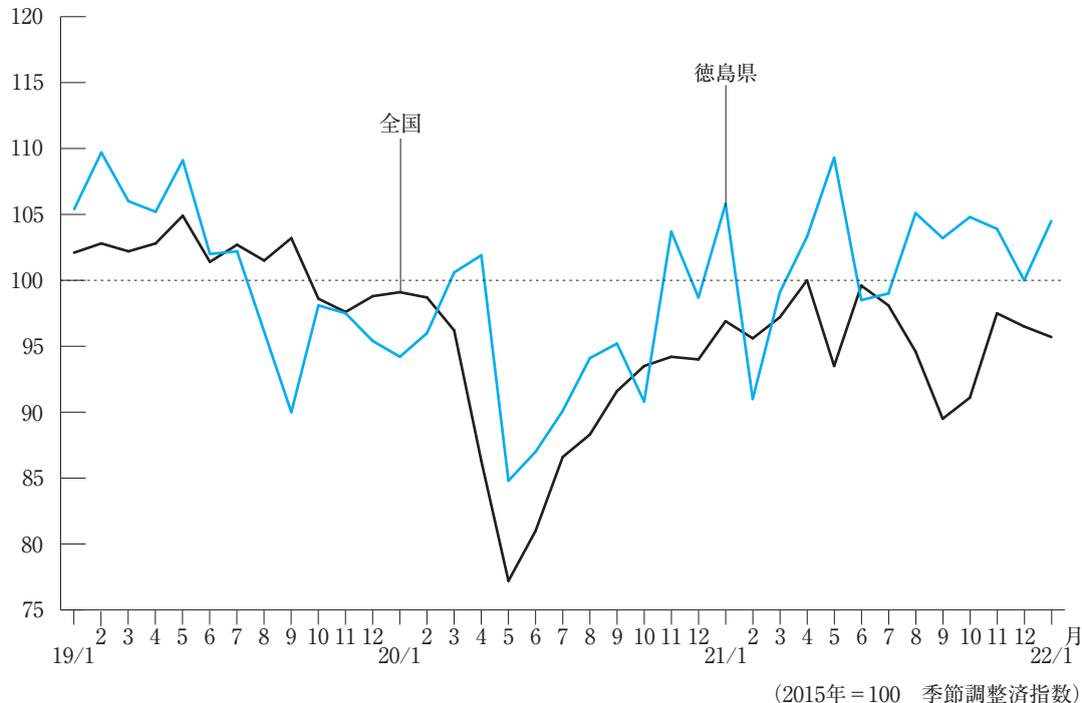
大型小売店・専門量販店販売額(3月)は、感染状況の緩和によって売上げ、入店客数ともに持ち直しの傾向がみられた。旅行(3月)をみてみると、国内旅行は都道府県へのまん延防止等重点措置の解除やとくしまアラートの引き下げなどに伴い、予約を再開する動きがみられた。海外旅行は各国において入国規制の緩和が広がりつつあるものの予約はみられず、国内・海外旅行を合わせた個人旅行全体の取扱高は、引き続き例年を大幅に下回って推移した。自動車販売(3月)は、登録車、軽自動車とも減少し、登録台数(含む軽)は2,378台で前年比21.5%減となった。

新設住宅着工戸数(2月)は、持家が前年比15.2%減、貸家が同36.8%増、分譲が同55.6%減となり、総戸数は同6.1%減の217戸となった。公共工事請負金額(3月)は、「県」が前年比13.9%増、「国」が同12.8%増となった一方、「市町村」が同42.1%減、「独立行政法人等」が同43.6%減となり、全体では同6.2%増の145億90百万円となった。

雇用関連指標をみると、有効求人倍率(2月、季節調整済)は、前月比0.03ポイント上昇で1.28倍となった。なお、雇用保険受給者実人員数(2月)は前年比21.8%減少で、8か月連続の減少となった。

企業倒産(3月)は、件数4件、負債総額は24億45百万円だった。

## 鉱工業生産指数（徳島県、全国）



## 徳島県（1月）

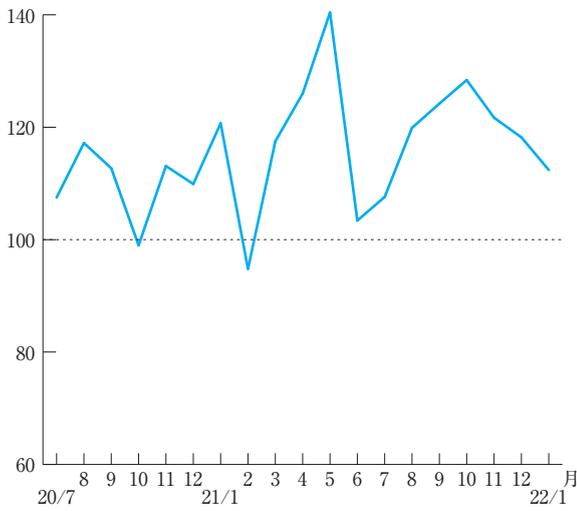
徳島県の1月（速報値）の鉱工業生産指数は、104.5（季節調整済）で前月比4.5%上昇、原指数は94.5で前年比1.3%低下となった。

季節調整済指数の内訳をみると、前月比で上昇したのは全15業種のうち11業種で、はん用・生産用・業務用機械（37.2%増）、食料品・飲料・飼料（25.0%増）、パルプ・紙・紙加工品（10.5%増）、電気機械（10.3%増）など。一方、低下した業種は、金属製品（9.7%減）、鉱業（5.9%減）、化学（4.9%減）、輸送機械（3.8%減）。

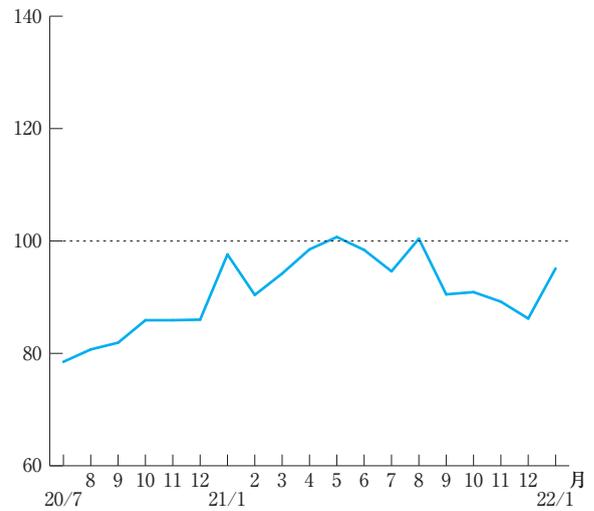
原指数の内訳をみると、前年比で上昇したのは全15業種のうち10業種で、食料品・飲料・飼料（28.5%増）、家具（18.9%増）、鉄鋼（15.4%増）、鉱業（10.4%増）など。一方、低下した業種は、プラスチック製品（19.1%減）、窯業・土石製品（7.2%減）、化学（6.9%減）、電気機械（2.6%減）など。

業種別鉱工業生産指数 (カッコ内数字は、全体を 10,000 としたウエイト) (2015 年 =100 季節調整済指数)

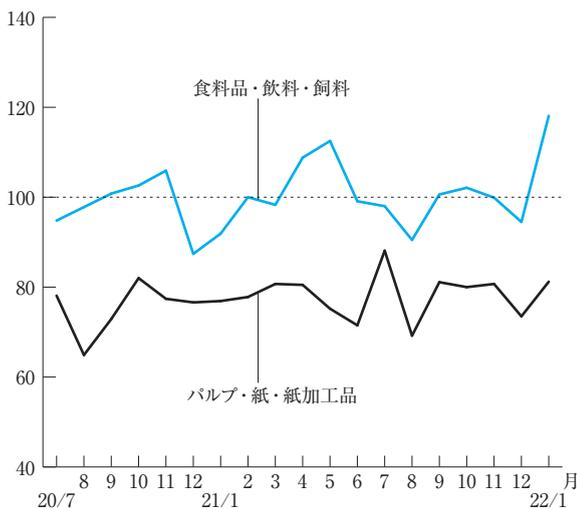
化学 (3,681.0)



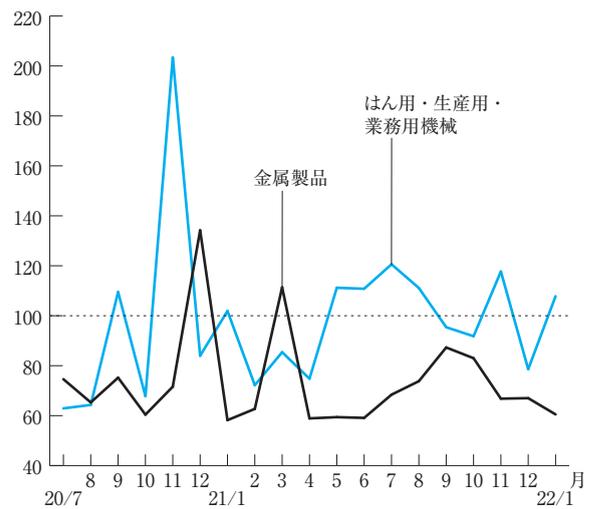
電気機械 (2,888.8)



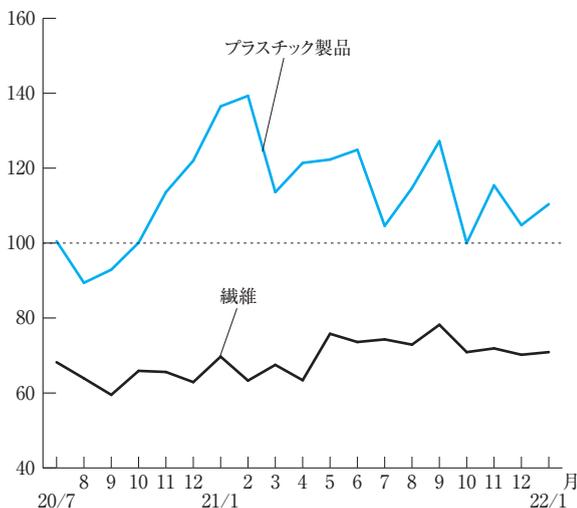
食料品・飲料・飼料 (703.4)  
パルプ・紙・紙加工品 (516.2)



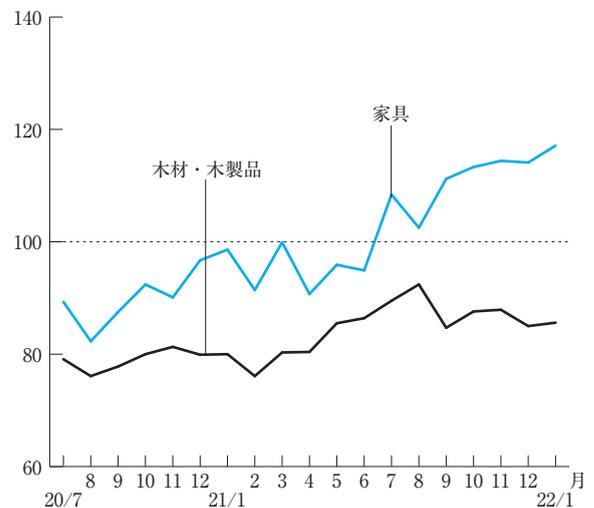
はん用・生産用・業務用機械 (558.7)  
金属製品 (309.7)



プラスチック製品 (247.0)、繊維製品 (99.3)

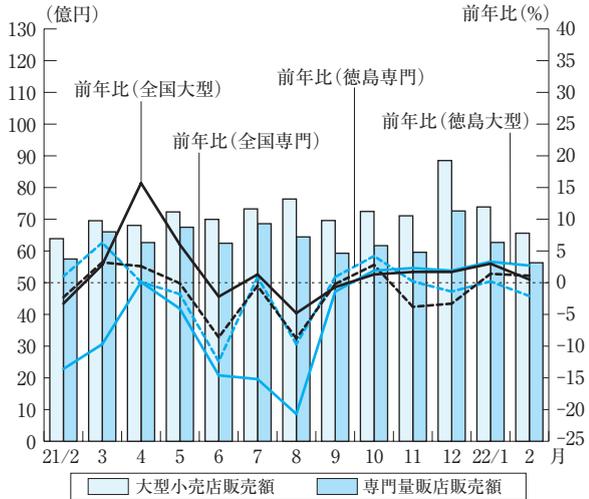


木材・木製品 (157.8)、家具 (134.9)



資料：徳島県統計データ課

大型小売店・専門量販店販売額



3月の小売商況は、スクールバッグや靴、また気温上昇に伴い春物衣料や飲料に動きがみられたものの、上旬は新型コロナウイルス感染拡大の影響で人出が抑制されたことで全体の売上は前年をやや下回った。中旬以降は感染状況が落ち着いてきたことで、売上げ、入店客数ともに持ち直しの傾向がみられた。もっとも、前半の落ち込みを後半で挽回するほどの勢いはなかったことに加え、前年より土曜日が1日多かったことを考慮すると、全体として盛り上がりを欠いた。

品目別の内訳をみると、衣料品は、気温上昇に伴い春物衣料の動きがみられたほか、靴の催事に対する反響はあったものの、全体としては動きが鈍く、売上げは前年をやや下回った。身の回り品・雑貨は、学校関連品や催事により呉

服などが動いたものの、化粧品やドラッグは横ばいで、売上げは前年をやや下回った。家電は、エアコンや冷蔵庫に動きがみられたものの、上旬のオミクロン株の感染拡大に伴う客数減が響き、売上げは前年を下回った。食料品は、春野菜などの売れ行きがよかったほか、総菜や冷凍食品は引き続き堅調で、ホワイトデー関連、気温上昇により飲料などにも動きがみられ、売上げは前年並みであった。

一方、4月については、気温が20度を超える日も多く夏物衣料が好調のほか、各種催事や店舗入替等の影響により、大型店を中心に売上げ、入店客数とも持ち直している。

旅 行 業

3月の旅行需要は、国内旅行は都道府県へのまん延防止等重点措置の解除やとくしまアラートの引き下げなどに伴い、予約を再開する動きがみられた。海外旅行は各国において入国規制の緩和が広がりつつあるものの予約はみられず、国内・海外旅行を合わせた個人旅行全体の取扱高は、引き続き例年を大幅に下回って推移した。

4月以降については、国内旅行は応援割の再開などから徐々に予約が増えつつある。海外旅行では、業務による海外渡航の相談や手配が一部でみられはじめている。

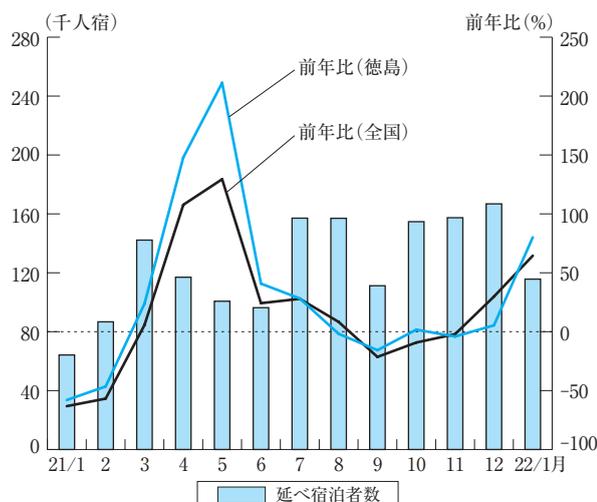
自動車販売



3月の自動車販売は、登録台数(含む軽)は前年比21.5%減の2,378台となった。

内訳をみると、普通車(3ナンバー)は810台で前年比11.1%減、中小型車・大衆車は617台で同24.8%減となり、登録車合計は1,427台で同17.6%減となった。また、軽自動車は951台で同26.8%減であった。

## ホテル・旅館



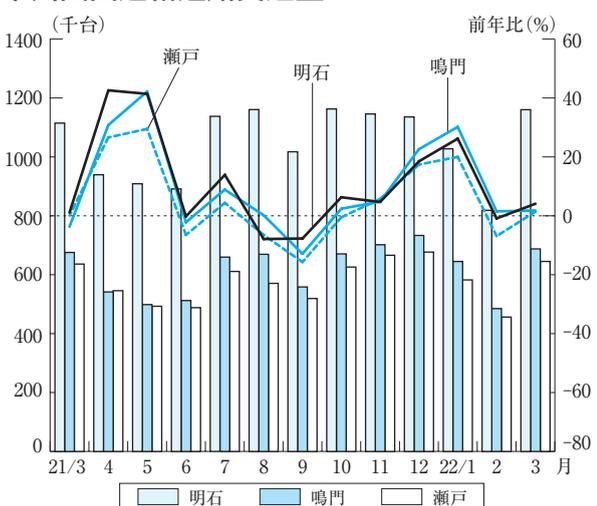
資料：国土交通省「宿泊旅行統計」  
(全宿泊施設)

3月の徳島市内の主要ホテル・旅館業をみると、宿泊部門は、まん延防止等重点措置の解除やとくしまアラートの引き下げなどによりビジネス、観光需要ともに持ち直しの動きがみられた。宴会・飲食部門は、飲食を伴う会合や接待等が引き続き手控えられ、例年を著しく下回る状況が続いた。

4月についても、行動制限の緩和からビジネス、観光ともに宿泊予約が持ち直す動きがみられている。

(宿泊旅行統計【全宿泊施設】をみると、1月の徳島県の延べ宿泊者数(第2次速報)は116千人泊で、前年比80.1%増(全国平均は同64.5%増)となった。)

## 本州四国連絡道路交通量

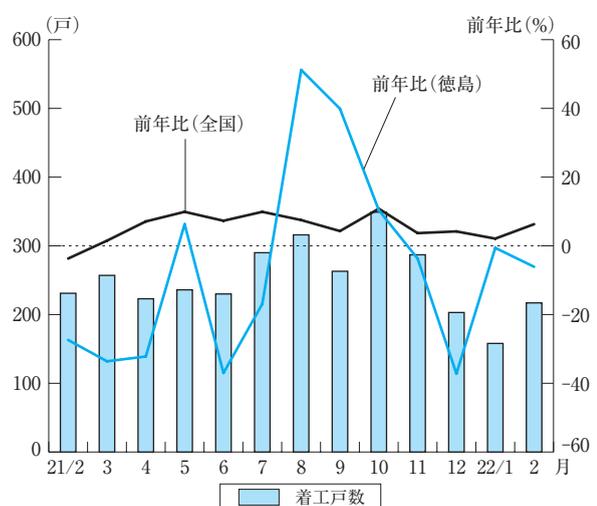


資料：本州四国連絡高速道路

3月の本州四国連絡道路の交通量をみると、明石海峡大橋は前年比4.1%増、大鳴門橋は同1.8%増、瀬戸大橋は同1.4%増となった。

(2021年4月～2022年3月の交通量累計は、明石海峡大橋、大鳴門橋、瀬戸大橋の順に、前年比9.2%増、同8.7%増、同4.4%増)

## 住宅投資

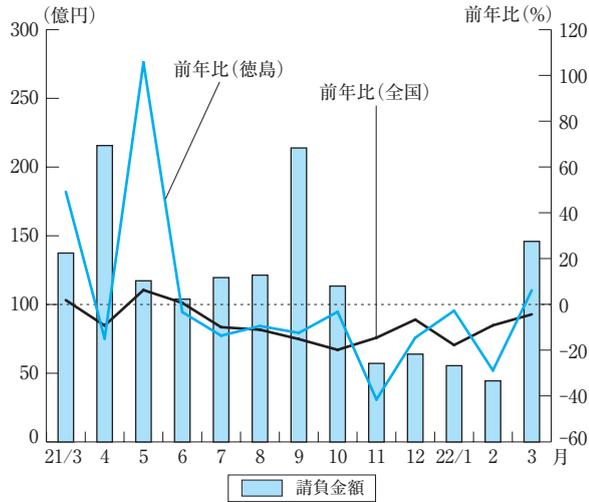


資料：国土交通省

2月の新設住宅着工戸数をみると、総戸数は前年比6.1%減の217戸となった。

利用関係別では、持家は前年比15.2%減の123戸、貸家は同36.8%増の78戸、分譲は同55.6%減の12戸であった。総床面積は20,116㎡で、同13.9%減少した。

公共工事

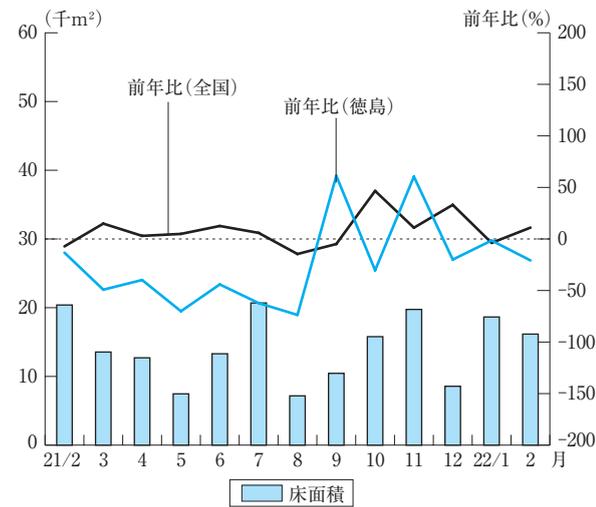


資料：西日本建設業保証(株)

3月の公共工事（西日本建設業保証徳島支店調べ）をみると、請負件数は、前年比31.8%減の242件、請負金額は同6.2%増の145億90百万円となった。

発注者別にみると、「県」は61億48百万円で前年比13.9%増、「市町村」は19億3百万円で同42.1%減、「国」は52億75百万円で同12.8%増、「独立行政法人等」は1億61百万円で同43.6%減となった。

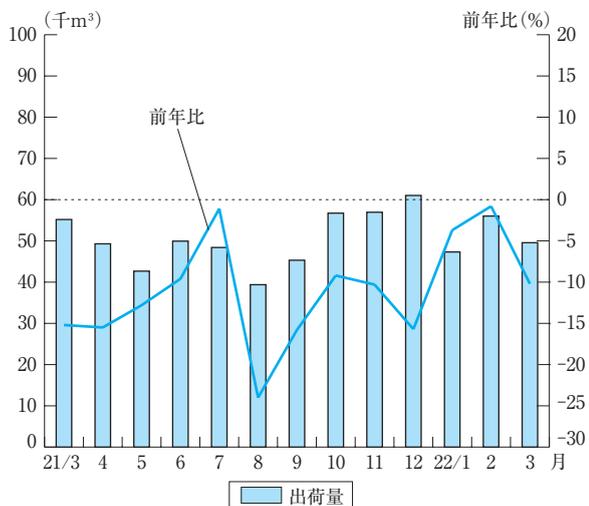
非居住用建築着工床面積



資料：国土交通省

2月の非居住用建築着工床面積(店舗、工場等)は、前年比20.8%減の16,158㎡で、工事費予定額は同33.7%減の29億38百万円となった。

生コン出荷量

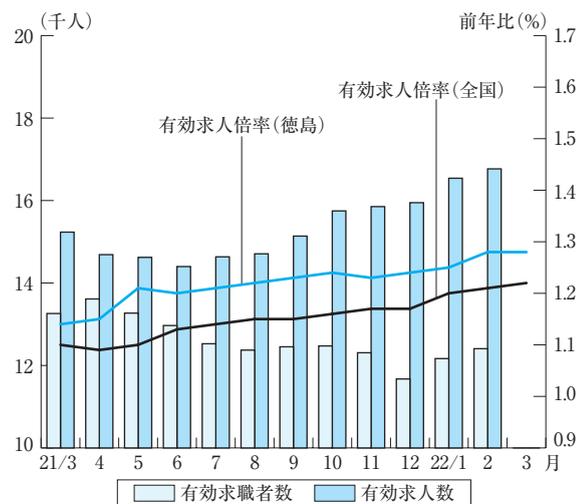


資料：徳島県生コンクリート工業組合

3月の生コン出荷量（徳島県生コンクリート工業組合出荷速報）は50千立方メートル、前年比10.2%減となった。

民需は16千立方メートルで前年比8.7%減、官公需は33千立方メートルで同10.9%減となった。

### 雇用関連 (求人)



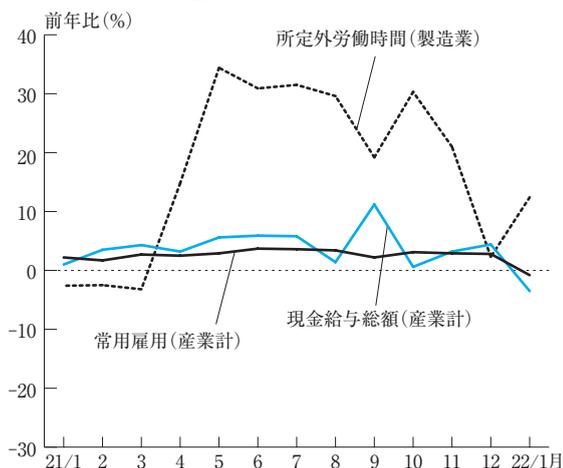
資料：徳島労働局

2月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.28倍で前月比0.03ポイント上昇。原数値は、1.35倍で前年比0.15ポイント上昇。有効求人数は16,768人で前年比12.0%増加、有効求職者数は12,407人で同0.8%減少した。

新規求人数(一般。パートを除く)は3,016人で前年比5.3%増加、パートの新規求人は2,261人で同8.4%増加した。内訳をみると、製造業や運輸業・郵便業、宿泊業・飲食サービス業などで増加し、学術研究、専門・技術サービス業、教育・学習支援業、生活関連サービス業・娯楽業などで減少した。

なお、2月の雇用保険受給者実人員数は前年比21.8%減少(8か月連続)となった。

### 雇用関連 (勤労統計)



資料：徳島県統計データ課

1月の毎月勤労統計(5人以上の事業所)によれば、常用雇用指数(産業計)は105.5で前年比0.8%低下、現金給与総額指数(産業計)は84.8で同3.5%低下、所定外労働時間指数(製造業)は85.1で同12.4%上昇となった。

(指数：2015年=100)

### 消費者物価指数 (徳島市)



※「生鮮食品を除く総合」の数値をグラフ化

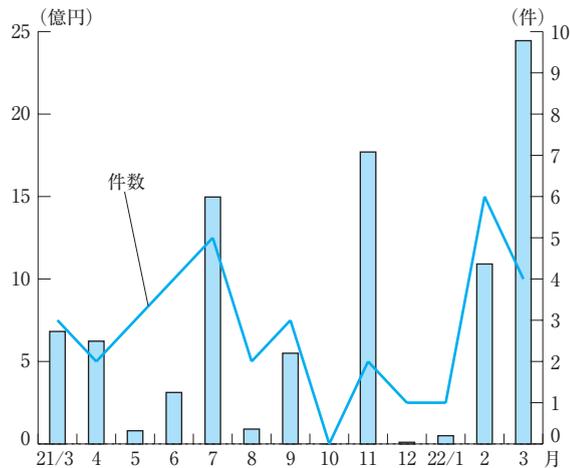
資料：総務省

3月の消費者物価指数は、101.1で前年比1.0%上昇(前月比0.4%上昇)、生鮮食品を除く総合は100.9で同0.5%上昇(同0.5%上昇)であった。

費目別にみると、前年比低下した費目は、交通・通信(△6.5%)、被服及び履物(△2.0%)、家具・家事用品(△1.5%)など。一方、上昇した費目は、光熱・水道(13.1%)、食料(3.9%)、教育(1.2%)などでの伸びが目立っている。

(指数：2020年=100)

## 企業倒産

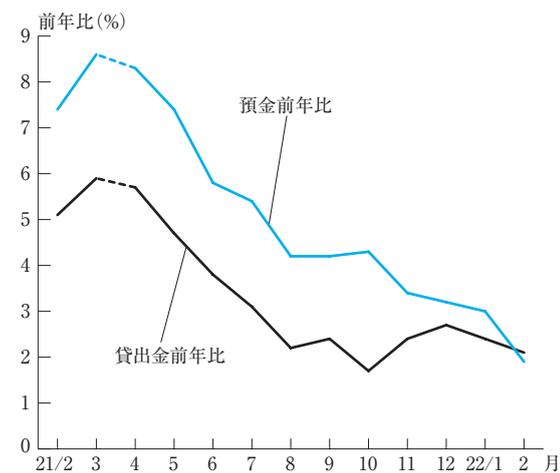


資料：東京商工リサーチ

3月の企業倒産（東京商工リサーチ調べ、負債総額1千万円以上）をみると、4件で負債総額は24億45百万円であった。業種別では、建設業、卸売業、小売業とサービス業他が各1件であった。

帝国データバンクの調査（負債総額1千万円以上、法的整理による倒産）では、3件で負債総額は24億円であった。

## 金融



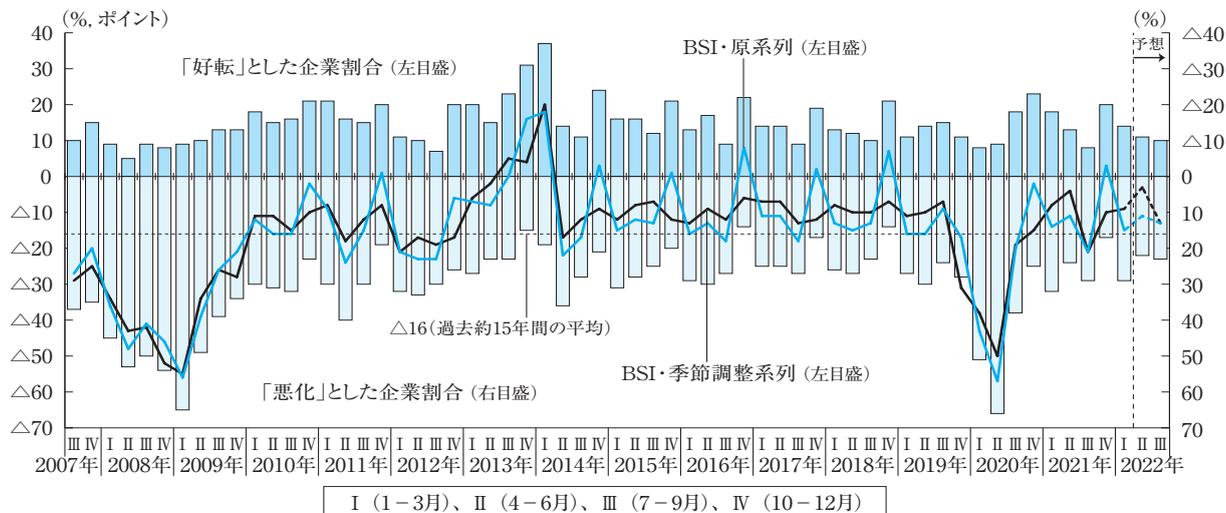
※預金、貸出金の対前年増減率について、2021年4月以降は国内銀行（ゆうちょ銀行を除く）の県内店舗および県内に本店を置く信用金庫の全店舗の合計額をもとに算出しており、2021年3月以前とは連続しない。

資料：日本銀行

2月の民間金融機関貸出金残高は、日本銀行徳島事務所によると、全体では前年比2.1%増となり、80ヵ月連続で前年を上回った。この間、貸出約定平均金利は、前月比低下した（1月末1.113%→2月末1.110%、国内銀行ベース）。

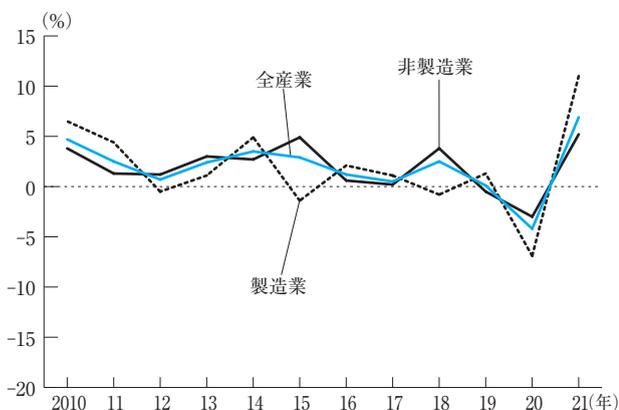
預金については、前年比1.9%増となり、35ヵ月連続で前年を上回った。

業況判断 B S I (徳島経済研究所調査)



2022年1～3月期(前期→当期：△10→△9)はほぼ横ばいであった。なお、前回調査時の予想(△3)と比べると悪化した。業種別では、非製造業(同：△10→△9)がほぼ横ばいの一方、製造業(同：△9→△14)は悪化した。先行きの業況判断BSIは4～6月期予想は△3と改善するも、続く7～9月期予想は△13と悪化に転じる見通し。(詳細は2022年4月の「第149回企業経営動向調査」参照)

ボーナス支給動向 (同)



県内民間企業の2021年冬季ボーナス支給に関するアンケート調査によれば、平均ボーナス支給額は411,000円で、前年同期の384,600円に比べ支給額+26,400円、増減率+6.9% (前年同調査▲16,900円、▲4.2%)と、2年ぶりに増加に転じた。業種別にみると、製造業は+11.0%、非製造業は+5.3%とそれぞれ増加した。(詳細は2022年1月の「経済トピックス No.137」参照)

採用動向 (同)



県内民間企業の採用動向に関するアンケート調査によると、回答企業が2022年春に計画している新卒者採用人数は561人で、2021年春の同採用実績496人に比べ、65人の増加となる見込み。2022年春の新卒者採用計画と2021年春の採用実績とを比較した増減率は+13.1%となり、2年ぶりにプラスに転じた。(詳細は2022年1月の「経済トピックス No.137」参照)

摘要 年月	徳島県鉱工業生産指数 2015年=100													
	鉱工業総合		金属製品		はん用・生産用・業務用機械		電気機械		化学		プラスチック製品		パルプ・紙・紙加工品	
	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	
	10,000	%	wt.309.7	%	wt.558.7	%	wt.2888.8	%	wt.3681.0	%	wt.247.0	%	wt.516.2	%
2017年	98.4	0.6	88.4	△15.9	96.7	8.8	94.4	△2.1	101.9	5.1	121.0	8.7	94.3	△1.5
2018年	102.0	3.7	100.7	13.9	101.8	5.3	88.8	△5.9	111.2	9.1	151.9	25.5	97.1	3.0
2019年	101.3	△0.7	104.9	4.2	112.8	10.8	89.1	0.3	109.7	△1.3	132.5	△12.8	94.0	△3.2
2020年	95.1	△6.1	82.5	△21.4	90.2	△20.0	83.5	△6.3	110.5	0.7	107.1	△19.2	76.0	△19.1
2021年														
2020.12	98.7	3.8	134.2	62.8	84.0	9.1	86.0	△2.6	109.9	11.3	122.0	1.5	76.6	△10.9
2021.1	105.8	9.6	58.2	△54.1	101.9	△22.1	97.6	17.3	120.7	28.9	136.5	22.0	76.9	△13.2
2	91.0	△7.6	62.7	△21.3	72.2	△23.1	90.4	△3.5	94.8	△10.3	139.3	37.4	77.8	△9.2
3	99.1	△0.8	111.4	55.0	85.4	16.2	94.2	4.8	117.5	△5.5	113.6	△0.5	80.7	△0.2
4	103.3	1.4	58.9	△29.1	74.8	△6.9	98.5	7.6	126.0	△0.3	121.4	△3.0	80.5	0.2
5	109.3	28.8	59.4	△35.6	111.2	62.5	100.7	28.8	140.4	33.6	122.3	29.0	75.2	24.0
6	98.5	13.2	59.1	△8.4	110.8	115.6	98.4	46.1	103.4	△5.8	124.9	11.3	71.5	10.3
7	99.0	8.5	68.4	△3.7	120.6	81.4	94.6	17.5	107.6	△0.6	104.6	3.5	88.1	10.9
8	105.1	13.1	73.8	7.7	111.1	82.8	100.4	27.6	119.9	2.9	114.7	29.1	69.2	8.4
9	103.2	8.4	87.3	16.0	95.4	△12.9	90.5	10.5	124.2	10.2	127.2	37.0	81.1	11.2
10	104.8	14.0	83.0	44.4	91.8	28.1	90.9	3.2	128.4	28.9	100.0	△0.7	80.0	△4.0
11	103.9	1.4	66.8	△11.2	117.7	△38.8	89.2	6.4	121.7	8.3	115.4	2.2	80.7	6.0
12	100.0	1.3	67.0	△50.0	78.6	△6.4	86.2	0.2	118.2	7.5	104.8	△14.1	73.5	△4.0
2022.1	104.5	△1.3	60.5	3.9	107.8	5.8	95.1	△2.6	112.4	△6.9	110.4	△19.1	81.2	5.6
2														
3														
資料出所	徳島県統計データ課													

(注) 鉱工業生産指数は季節調整済。前年比は原指数比較。年度は原指数。

摘要 年月	徳島県鉱工業生産指数						百貨店・スーパー販売額		専門量販店				コンビニエンスストア
	繊維		食料品・飲料・飼料		木材・木製品		販売額		家電大型	ドラッグストア	ホームセンター		
	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	
	wt.99.3	%	wt.703.4	%	wt.157.8	%	百万円	%	%	%	%	%	%
2017年	96.6	△5.3	101.6	△2.1	105.7	1.8	78,147	4.6	△2.5	3.9	△0.6	—	
2018年	86.5	△10.5	105.0	3.3	98.2	△7.1	81,139	3.8	△0.8	4.3	4.2		
2019年	87.6	1.3	104.9	△0.1	96.0	△2.2	82,076	1.2	0.7	6.4	△0.5		
2020年	71.3	△18.6	98.7	△5.9	81.8	△14.8	91,660	△0.7	7.5	6.8	11.8		
2021年							86,659	△7.5	1.9	△0.7	△1.7		
2020.12	62.9	△29.1	87.4	△16.0	79.9	△9.3	8,690	△10.6	20.7	5.1	12.4	△4.1	
2021.1	69.7	△19.2	91.9	△15.1	80.0	△14.5	7,151	△9.9	32.2	4.9	16.0	△4.5	
2	63.3	△25.1	100.0	△3.7	76.1	△13.7	6,388	△13.6	22.0	△9.6	4.7	△5.6	
3	67.5	△12.3	98.3	△11.9	80.3	△2.8	6,954	△9.7	24.0	△1.6	3.2	2.4	
4	63.4	△19.3	108.8	14.7	80.4	△1.9	6,806	0.1	10.7	△5.2	2.6	5.5	
5	75.8	4.7	112.5	27.5	85.5	6.0	7,231	△4.1	2.7	△1.9	△6.1	4.4	
6	73.6	6.3	99.1	12.4	86.4	8.1	6,997	△14.6	△24.7	△4.8	△11.4	1.1	
7	74.3	7.6	98.0	0.9	89.5	11.0	7,327	△15.2	0.4	1.4	0.5	5.0	
8	72.9	15.4	90.5	△5.3	92.4	23.8	7,638	△20.7	△16.7	△3.0	△15.6	△2.2	
9	78.2	31.5	100.6	△0.2	84.7	8.9	6,960	△1.4	1.2	2.4	△2.7	2.3	
10	70.9	6.4	102.1	△2.8	87.6	7.3	7,246	1.9	4.2	5.5	1.6	2.3	
11	71.9	10.9	99.9	△3.4	87.9	10.3	7,109	2.3	△2.0	2.0	△1.4	0.1	
12	70.2	11.6	94.5	8.1	85.0	6.4	8,851	1.9	△6.3	2.7	△3.4	1.7	
2022.1	70.9	1.7	118.1	28.5	85.6	7.0	7,388	3.3	△5.4	5.0	△2.7	2.3	
2							6,560	2.7	△11.7	4.9	△5.1	△1.4	
3													
資料出所	徳島県統計データ課						四国経済産業局						

(注) 「百貨店・スーパー販売額」の対前年比増減率は、2020年3月から、調査先の見直しに伴いギャップを調整するリンク係数で処理した数値で算出。

摘要 年月	新車登録車数		新車届出車数		新設住宅着工				公共工事保証請負			
	乗用車 台	前年比 %	軽乗用車 台	前年比 %	総数		持家	貸家	総面積 m <sup>2</sup>	件数 件	金額 百万円	前年比 %
					総戸数 戸	前年比 %	前年比 %	前年比 %				
	国土交通省											
西日本建設保証(株)												
2017年	16,292	5.2	10,492	3.9	4,859	7.8	△ 1.8	15.9	427,925	3,551	121,862	△ 3.5
2018年	15,982	△ 1.9	10,914	4.0	4,335	△ 10.8	△ 3.9	△ 17.8	393,645	3,880	115,008	△ 5.6
2019年	16,083	0.6	11,230	2.9	4,122	△ 4.9	5.4	△ 13.8	373,621	3,943	133,076	15.7
2020年	13,990	△ 13.0	9,996	△ 11.0	3,554	△ 13.8	△ 9.8	△ 37.2	350,420	4,171	148,069	11.3
2021年	13,223	△ 5.5	9,406	△ 5.9	3,044	△ 14.4	△ 1.1	△ 24.4	310,436	3,706	137,201	△ 7.3
2020.12	1,182	15.4	768	14.1	323	△ 0.9	7.3	△ 58.8	33,296	306	7,472	△ 31.8
2021.1	1,253	5.0	910	12.9	159	△ 36.7	27.8	△ 97.7	18,223	196	5,704	△ 5.9
2	1,318	2.0	1,078	1.2	231	△ 27.4	△ 21.6	46.2	23,351	201	6,242	△ 3.4
3	1,732	△ 4.0	1,299	△ 0.1	257	△ 33.6	△ 6.9	△ 32.5	25,246	355	13,743	49.2
4	1,067	25.7	849	39.4	223	△ 32.2	△ 19.1	△ 54.0	23,144	518	21,565	△ 14.9
5	885	20.4	673	79.5	236	6.3	42.4	△ 58.0	25,091	216	11,725	105.7
6	1,056	3.0	709	△ 8.8	230	△ 37.0	△ 22.0	△ 20.0	25,010	319	10,390	△ 3.3
7	1,159	△ 6.7	699	△ 25.2	290	△ 16.9	△ 3.4	△ 42.3	28,707	336	11,958	△ 13.6
8	942	△ 0.6	656	△ 9.3	316	51.2	24.5	115.0	30,509	391	12,137	△ 9.4
9	847	△ 37.9	562	△ 43.8	263	39.9	9.2	363.2	25,781	486	21,389	△ 12.4
10	782	△ 33.4	531	△ 35.8	349	10.8	19.3	3.1	34,055	402	11,342	△ 3.2
11	1,077	△ 8.8	763	△ 6.0	287	△ 3.7	△ 11.4	9.2	28,375	259	5,715	△ 41.5
12	1,105	△ 6.5	677	△ 11.8	203	△ 37.2	△ 14.7	△ 73.5	22,944	233	6,390	△ 14.5
2022.1	985	△ 21.4	624	△ 31.4	158	△ 0.6	△ 10.9	300.0	17,391	140	5,550	△ 2.7
2	960	△ 27.2	735	△ 31.8	217	△ 6.1	△ 15.2	36.8	20,116	164	4,445	△ 28.8
3	1,427	△ 17.6	951	△ 26.8						242	14,590	6.2

(注) 公共工事保証請負金額は年度。

摘要 年月	消費者物価指数 (総合、徳島市)		家計消費支出(勤労者) (徳島市)		雇用市場						常用雇用指数 (産業計)	
	生鮮食品を 除く総合	前年比 %	消費支出 円	前年比 %	有効求職者数		有効求人数		有効求人倍率		2015年 =100	前年比 %
					人	前年比 %	人	前年比 %	倍	ポイント		
	総務省											
徳島労働局職業安定課												
徳島県統計データ課												
2017年	98.7	0.5	296,288	△ 6.8	11,819	△ 1.8	16,634	2.3	1.41	0.06	100.8	△ 0.2
2018年	99.6	1.0	332,595	12.3	11,531	△ 2.4	17,037	2.4	1.48	0.07	102.7	1.9
2019年	100.3	0.6	324,192	△ 2.5	11,745	1.9	17,048	0.1	1.45	△ 0.03	101.3	△ 1.4
2020年	100.0	△ 0.3	309,361	△ 4.6	12,689	8.0	14,063	△ 17.5	1.11	△ 0.34	103.3	2.0
2021年	99.9	△ 0.1	346,633	12.0								
2020.12	99.8	△ 1.0	364,434	16.7	12,341	16.7	14,371	△ 14.9	1.05	△ 0.44	103.3	1.4
2021.1	100.0	△ 0.2	412,948	33.5	12,388	11.9	14,816	△ 11.1	1.10	△ 0.31	106.4	2.2
2	100.1	△ 0.1	268,978	△ 4.2	12,506	7.6	14,968	△ 10.0	1.12	△ 0.23	105.4	1.7
3	100.3	0.2	451,737	47.0	13,260	7.8	15,234	△ 7.6	1.14	△ 0.19	104.3	2.7
4	99.5	△ 0.6	359,100	36.6	13,613	5.9	14,688	2.6	1.15	△ 0.03	106.4	2.5
5	99.7	△ 0.4	322,438	19.7	13,270	7.1	14,622	12.0	1.21	0.05	106.4	2.9
6	99.8	△ 0.2	290,643	△ 7.3	12,969	4.4	14,399	12.4	1.20	0.08	106.7	3.7
7	100.0	△ 0.2	334,182	△ 2.3	12,527	0.7	14,635	9.9	1.21	0.10	106.8	3.6
8	99.9	△ 0.1	297,795	2.5	12,373	△ 0.2	14,708	10.6	1.22	0.12	106.7	3.4
9	100.0	0.1	284,921	△ 0.8	12,453	△ 4.2	15,138	9.6	1.23	0.16	106.2	2.2
10	100.0	0.1	335,839	9.7	12,474	△ 6.3	15,748	10.2	1.24	0.19	106.3	3.1
11	100.1	0.4	403,002	6.5	12,309	△ 5.1	15,853	9.6	1.23	0.18	106.3	2.9
12	99.9	0.2	398,017	9.2	11,673	△ 5.4	15,948	11.0	1.24	0.21	106.2	2.8
2022.1	100.2	0.3	298,938	△ 27.6	12,167	△ 1.8	16,541	11.6	1.25	0.16	105.5	△ 0.8
2	100.4	0.3	264,997	△ 1.5	12,407	△ 0.8	16,768	12.0	1.28	0.15		
3	100.9	0.5										

(注) 家計消費支出は、二人以上の世帯のうち勤労者世帯(農林漁家世帯を含む)の一世帯あたり平均。

(注) 有効求職者数、有効求人数、有効求人倍率は年度平均。

(注) 有効求人倍率は季節調整値、同前年比は原指数による。

(注) 常用雇用は、5人以上の事業所。

摘要 年月	所定外労働時間指数 (製造業)		現金給与総額指数 (産業計)		延べ宿泊者数 (全宿泊施設)		本州四国連絡 道路交通量		金融関連		
	2015年 =100	前年比 %	2015年 =100	前年比 %	千人泊	前年比 %	大鳴門橋 千台	前年比 %	実質預金	貸出金	貸出約定 平均金利
									前年比 %	前年比 %	年利%
2017年	105.5	6.6	98.9	△ 1.3	2,298.2	△ 3.6	9,119	0.7	3.1	4.2	1.368
2018年	103.0	△ 2.4	100.1	1.2	2,224.0	△ 3.2	9,173	0.6	△ 0.2	3.4	1.278
2019年	88.1	△ 14.5	99.1	△ 1.0	2,568.6	15.5	9,482	3.4	3.1	3.4	1.202
2020年	73.3	△ 16.8	99.5	0.4	1,466.4	△ 42.9	6,775	△ 28.6	6.7	5.2	1.163
2021年	84.9	15.8	103.8	4.3	1,511.3	3.1	7,364	8.7	3.2	2.7	1.116
2020.12	87.2	△ 3.6	179.8	7.0	158.3	△ 14.6	598	△ 24.6	6.7	5.2	1.163
2021.1	75.7	△ 2.6	87.9	1.0	64.2	△ 58.0	495	△ 36.5	7.0	5.3	1.160
2	78.4	△ 2.5	86.1	3.5	86.7	△ 46.5	478	△ 29.4	7.4	5.1	1.157
3	81.1	△ 3.2	89.2	4.3	142.2	23.7	676	△ 3.7	8.6	5.9	1.150
4	89.2	14.8	89.0	3.2	117.0	147.9	542	30.8	8.3	5.7	1.145
5	89.9	34.4	88.4	5.6	100.7	211.2	499	42.2	7.4	4.7	1.140
6	83.1	30.9	131.0	5.9	96.3	40.8	512	△ 2.2	5.8	3.8	1.136
7	81.8	31.5	131.1	5.8	157.1	28.2	660	8.9	5.4	3.1	1.132
8	85.8	29.6	88.4	1.4	157.0	△ 1.8	669	0.2	4.2	2.2	1.129
9	83.8	19.2	93.1	11.2	111.2	△ 15.7	558	△ 12.9	4.2	2.4	1.128
10	87.2	30.3	85.2	0.6	154.7	1.7	671	2.4	4.3	1.7	1.125
11	93.2	21.0	88.4	3.2	157.4	△ 4.1	702	4.8	3.4	2.4	1.122
12	89.2	2.3	187.8	4.4	166.8	5.4	733	22.6	3.2	2.7	1.116
2022.1	85.1	12.4	84.8	△ 3.5	115.7	80.1	645	30.2	3.0	2.4	1.113
2							485	1.5	1.9	2.1	1.110
3							688	1.8			
資料出所	徳島県統計データ課				国土交通省		本州四国連絡高速道路		日本銀行		

(注) 所定外労働時間、現金給与総額は、5人以上の事業所。  
 (注) 延べ宿泊者数は、2019.12までは確定値、2020.1以降は第2次速報値。  
 (注) 本州四国連絡道路交通量は年度。  
 (注) 実質預金(資金化していない手形、小切手等を差引いたもの)・貸出金残高の2021年4月以降の計数は、国内銀行(ゆうちょ銀行を除く)の県内店舗および県内に本店を置く信用金庫の全店舗の合計額。  
 (注) 実質預金、貸出金残高及び貸出約定平均金利は、年・月末。  
 (注) 貸出約定平均金利は、県内に本店を置く地域銀行および信用金庫の全店舗を対象とした貸出約定平均金利を集計したもの。  
 2020年1月の徳島大正銀行の発足に伴い、徳島県の2020年1月以降の計数は、2019年12月以前とは連続しない。

摘要 年月	手形交換状況						企業倒産			信用保証協会代位弁済		
	手形交換高			不渡手形			件数	金額	前年比	件数	金額	前年比
	枚数	金額	前年比	枚数	金額	前年比						
千枚	百万円	%	枚	百万円	%	件	百万円	%	件	百万円	%	
2017年	307	309,479	△ 9.6	193	143	56.0	34	5,789	16.4	231	2,293	36.1
2018年	281	287,748	△ 7.0	129	120	△ 16.2	33	4,491	△ 22.4	185	1,493	△ 34.9
2019年	262	271,435	△ 5.7	256	341	183.8	43	6,402	42.6	232	1,996	33.7
2020年	228	246,065	△ 9.3	239	322	△ 5.7	50	10,953	71.1	235	2,212	10.8
2021年	203	221,360	△ 10.0	65	63	△ 80.4	27	6,214	△ 43.3	133	1,472	△ 33.5
2020.12	16	14,645	△ 33.3	3	3	△ 94.9	0	0	△ 100.0	12	60	3.2
2021.1	17	17,486	△ 34.3	13	20	△ 64.6	2	600	4.0	1	2	△ 99.1
2	16	17,357	9.2	16	17	10.3	0	0	△ 100.0	6	27	△ 84.6
3	23	24,652	△ 10.1	18	15	△ 61.1	3	682	△ 77.7	0	0	△ 100.0
4	17	19,242	△ 13.2	0	0	△ 100.0	2	623	159.6	18	190	△ 58.4
5	17	18,967	26.8	0	0	△ 100.0	3	80	△ 94.1	1	24	△ 94.6
6	17	19,142	△ 29.5	0	0	△ 100.0	4	312	△ 88.7	14	65	△ 88.7
7	14	14,035	△ 33.4	8	5	△ 73.6	5	1,497	251.4	9	86	△ 23.2
8	20	23,267	16.3	4	3	△ 84.5	2	90	△ 50.0	20	339	181.2
9	16	17,817	△ 9.2	2	1	△ 90.1	3	550	40.7	10	128	301.0
10	13	12,445	△ 9.0	3	2	△ 68.9	0	0	△ 100.0	22	291	131.2
11	19	22,354	△ 2.1	1	0	△ 99.8	2	1,770	96.7	13	70	△ 72.2
12	15	14,597	△ 0.3	0	0	△ 100.0	1	10	—	11	194	223.2
2022.1	18	21,585	23.4	0	0	△ 100.0	1	50	△ 91.7	4	10	350.3
2	15	17,001	△ 2.1	0	0	△ 100.0	6	1,091	—	6	42	54.1
3	17	20,354	△ 17.4	2	1	△ 96.0	4	2,445	258.5	5	32	—
資料出所	徳島県銀行協会						東京商工リサーチ			徳島県信用保証協会		

(注) 保証協会代位弁済は年度。